

高圧ケーブル工事技能認定講習会

CPD 制度対象

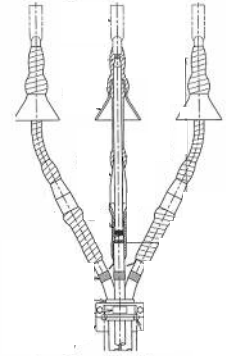
高圧ケーブルは、事故が発生すると事業所やお客さまの事業活動に多大な影響を与えます。また、停電事故につながる施工不良が、施工後には発見しづらいという特徴があります。

本講習会では、(一社)日本電力ケーブル接続技術協会(JCAA)規格に基づき、高圧ケーブル工事に係る高度な知識・技能の習得を目的として、専門講師が分かりやすく指導します。

受講者に対し実技試験と筆記試験を実施し、合格者に対し技能認定証を発行いたします。

〈受講対象者(条件)〉

「**第一種電気工事士免状を取得**」している方、または「**第二種電気工事士免状取得後、5年以上の工事経験**」を有する方



電気技術者には、ケーブル終端接続材料(端末処理材料)、終端処理に係る正確な知識・施工技能が求められています。

【実施例】

【1日目】

内 容	備 考
○高圧ケーブルの一般知識 <ul style="list-style-type: none"> ・CVケーブルの構造 ・端末構成部品 ・ケーブル取り扱い上の注意 	
○事故例紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・絶縁体への傷入れ ・外部半導電層の剥ぎ取り忘れ ・接地線の断線 	
○実 習 <ul style="list-style-type: none"> ・作業手順説明 <ol style="list-style-type: none"> ①ケーブルの固定および切断 ②ケーブルの段剥ぎ ③接地線の取り付け ④絶縁体先端の面取り ⑤絶縁体の清掃 ⑥ゴムストレスコーンの挿入 ⑦半導電層の接続 ⑧絶縁テープ処理 ⑨ケーブルのくせ取りおよび余長の切断 ・端末組立実習 	

【2日目】

内 容	備 考
○実 習 <ul style="list-style-type: none"> ・端末組立実習(ゴムストレスコーン形) 	
○試 験 <ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験 ・端末組立試験 	

(注) 内容の一部が変更となる可能性があります。

※詳細は約3ヶ月前を目途にホームページ等でご案内いたします。

受付中の講習会はこちら⇒ <https://www.jea-chugoku.jp/kosyu/ichiran.php>